

巻東中学校 C S 通信

令和 7 年 5 月 第 1 号

新潟市巻東中学校

発行 巻東中 C S 事務局

<http://www.makihigasi.city-niigata.ed.jp/>

令和 7 年度コミュニティ・スクール（学校運営協議会制度）がスタートしました

令和 4 年度（2022 年度）より、新潟市のすべての学校に、コミュニティスクール（学校運営協議会制度）が導入されました。

コミュニティ・スクール（学校運営協議会制度）とは、「学校運営協議会を設置した学校」をいいます。

保護者、地域、学校が一体となって子どもの成長を支える体制を築き、「これからの社会をたくましく生き抜く力の育成」を目指した「地域とともにある学校」づくりを進める制度です。

第 1 回 学校運営協議会 開催

4 月 23 日(水)に第 1 回の学校運営協議会（C S）が、巻東中学校会議室において行われました。

「部活動の地域移行」についての当校の現状と今後の方針など、活発な意見を交換しました。

令和 7 年度の巻東中学校学校運営協議会委員の方は、下表の通りです。

	巻東中学校 学校運営協議会	
会 長	森田 広海	後援会長
副会長	松野 孝雄	元小学校 校長
委 員	石田 晶子	巻地区青少年育成協議会長
委 員	鈴木 廣志	巻コミュニティ協議会
委 員	小林 隆夫	漆山コミュニティ協議会
委 員	羽生 ヒロ子	峰岡コミュニティ協議会
委 員	小島 幸子	元 P T A 会長
委 員	立川 亮厳	元 P T A 会長
委 員	柳原 大輝	元 P T A 会長
委 員	小林 良信	前 P T A 会長
委 員	高橋 敏明	巻東中学校 校長
委 員	植田 真令	巻東中学校 教頭
委 員	小野 栄作	巻東中学校 教諭（教務主任）
委 員	田邊 稔	新 P T A 会長
委 員・C S 事務員	高井 美保子	巻東中学校 地域教育コーディネーター

裏面に続く

【次第】

- 1 開会のあいさつ
- 2 校長あいさつ
 - ・学校経営方針・学校教育ビジョンについて
- 3 議事（進行 会長）
 - ・巻東中CS 年間計画について
- 4 地域と学校を語る会（報告・協議）
 - ・令和7年度からの部活動について
- 5 お礼の言葉
- 6 閉会のあいさつ



【委員の方からのご意見・質疑応答（一部抜粋）】

《年間計画について》

- ・体育祭、合唱コンクールなど平日開催になることには賛成だが、来年度以降はどうなるのか？
➡アンケートを取って意見を聞いていきたい。基本は平日開催と思っている。
- ・昨年度の体育祭の当日にホッケー部の大会と重なり、ホッケー部員は体育祭に出られなかった。平日開催だと保護者は見づらいかもしれないが、あくまでも生徒ファーストで考えていったほうが良い。

《部活動の地域移行について》

- ・運動能力が低下してしまうのではという不安の声もある。
- ・部活動が60分だというのが、60分で何ができるのか？クラブ化で他の学校と合同チームになった場合、練習会場まで自転車で移動しなければならない。交通事故、または、保護者の送迎などリスクが発生してくる。
- ・これからの子どもたちは、スポーツの活動や文化活動に触れる機会が少なくなる。
- ・高校の部活動では、生徒が主体的に練習をしている。たぶん中学生はそこまで自立できていないというもあると思う。中学生は、その課程を育てていかなければならない。自分たちで考えていけるというベースを作っていくのが大事なのではないか。
- ・コミュニティ協議会などいろんなところでアナウンスしていくのが良いのではないか。自分自身、中学生のときクラブ活動でいろんなことにに関わり、好きなものを見つけられたことができた。今の中学生にもいろんなことにに関わり、好きなものを見つけられるようにしてもらいたい。
- ➡問題点として、指導者もそうですし、放課後の使い方は非常に大事なことが分かりました。情報提供がまだまだ不足していると痛感しました。